

生体内の反応を最大限に評価する AxceleadのIntegratedサービス

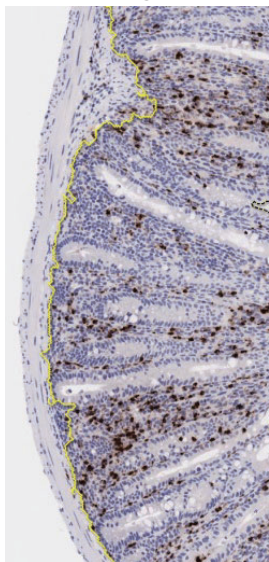
- ▶ 薬理と安全性二つの視点で無駄のない試験デザインを提案。
- ▶ 薬効作用を画像解析データでサポート。
- ▶ きれいな染色像では終わらない。画像解析による定量データを取得。
- ▶ ワンストップで評価することでスピーディで確かな考察を提供いたします。

大腸炎モデルマウスを用いた薬理評価と炎症系細胞の画像解析

IHC of Neutrophil Marker(myeloperoxidase, MPO)

▶ 実験系の詳細は裏面をご覧ください

1. Original

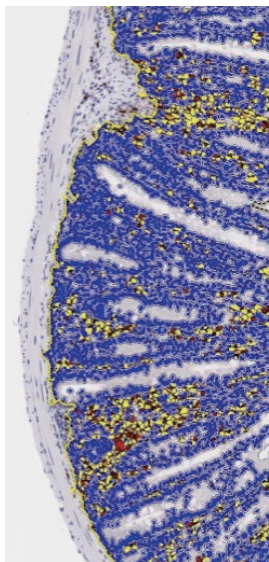


Brown: MPO signal

投薬終了後のマウス腸管組織サンプルに対して抗MPO抗体*を用いた免疫組織化学を実施。

*: 好中球のマーカー

2. Markup

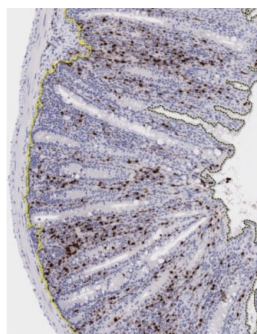


Measure immunoreactive cells (3+=Red, 2+=Orange, 1+=Yellow, 0=Blue)

免疫陽性反応(茶色)の染色強度を画像解析ソフトで数値化。

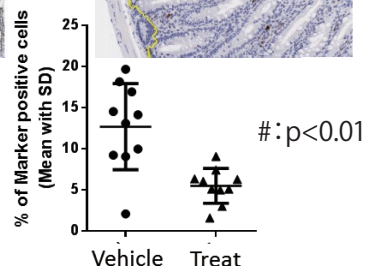
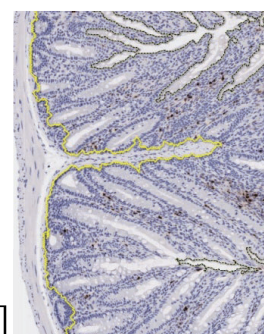
3. Vehicle

% of Marker(+) 13.1%



Treat

% of Marker(+) 6.0%



大腸炎モデルマウスにおいて薬剤投与により好中球の浸潤が有意に抑制されることが明らかになりました。
→ 抗体を変えることにより細胞種毎の定量解析も対応可能です。

薬理データの価値最大化

- ▶ がん、免疫、代謝、中枢・・・広範な疾患領域に対応
- ▶ ブタ・サルなどの大動物モデルを用いた薬理評価の豊富な実績
- ▶ 目的に応じてKO/KI遺伝子改変モデル動物をスピーディーに作出 (CRISPR/Cas9*技術の活用で最短3カ月を実現)
- ▶ ご要望の疾患モデル・モダリティの薬理評価もお任せください

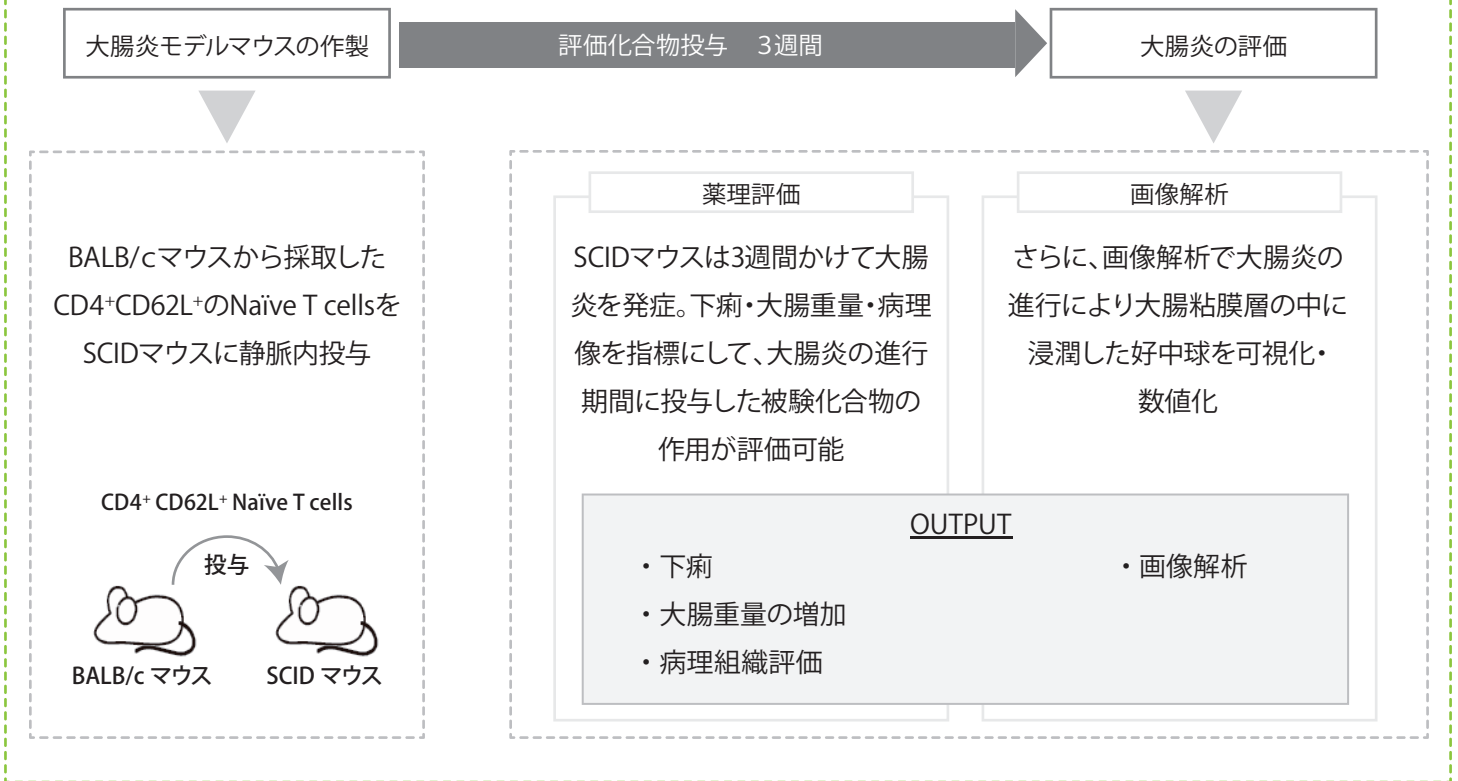
*: Axceleadは国内初の商業利用のライセンス契約を締結しています。

小さな変化も見逃しません

- ▶ 評価対象は全臓器です
- ▶ 安全性研究に裏付けられた技術と品質で全器官・組織の標本作製および病理評価に対応
- ▶ 試験デザインから関わることで、評価に最適な標本の作製が可能
- ▶ 標的マーカーに対するIHC、ISHの条件検討にも対応
- ▶ Whole slide imageの画像取得・解析にも対応

大腸炎モデルマウスを用いた薬理評価と炎症系細胞の画像解析

Experimental colitis (naïve T cell-transferred colitis model)



Axcelead では、創薬に必要なすべての機能が一つ屋根の下にそろっています。

▶ ご紹介したサービスは、創薬プロセスの[こちら](#)でお役立ていただけます。

Function	Target ID & validation	Hit Identification	Lead generation	Lead optimization	Extensive evaluation	IND/NDA enabling study
Screening	■	■	■	■	■	■
Chemistry	■	■	■	■	■	■
Biology	■	■	■	■	■	■
DMPK	■	■	■	■	■	■
Safety	■	■	■	■	■	■

大腸炎モデルマウスを用いた薬理評価

炎症系細胞の浸潤に対する免疫組織化学・画像解析